

保護者の皆様へ

平成30年度認定こども園評価(保護者)のお知らせ

平成31年 3月 15日
認定こども園下館聖母

12月に「認定こども園評価」を実施させていただきましたが、保護者の皆様にはお忙しい中ご協力いただきありがとうございました。集計結果が出ましたのでご報告させていただきます。そして、この認定こども園評価を参考によりよい保育ができるように取り組んで参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

(回答者全29名)(%)

項目	内容	評価結果		
		A	B	C
自ら学び 自ら考える力を 育てる教育	1) 先生は、わかりやすい教育をしている。	93	7	0
	2) 園児は、製作(作ること描くこと)や文字(読み書き)に興味を持っている。	93	7	0
	3) 園児は、正課・専門クラス(英語・体操・ピアノ・スイミング)を楽しみにしている。	72	28	0
	4) 園児は、本を読むことを楽しみにしている。	62	35	3
心の教育	1) 園児は、園に行くことを楽しみにしている。	83	17	0
	2) 先生は、疑問や相談をよく聞いてくれる。	90	10	0
	3) 先生は、良いことや努力したことをほめてくれる。	97	3	0★
	4) 先生は、悪いことをしたときちゃんと指導してくれる。	90	10	0
	5) 園児は、園に仲良しの友だちがいる。	86	14	0
	6) 園児は、明るくあいさつしている。	55	42	3◇
	7) 園では、楽しい行事が行われている。	90	10	0
環境	1) 園児は、遊具を使った学びをしている。	83	17	0
	2) 園は、清掃が行き届き、きれいである。	86	14	0
	3) 園は、季節の花がありきれいである。	69	28	3◇
健康・体力	1) 園児は、外で元気に遊んでいる。	45	48	7◇
	2) 園児は、給食を喜んで食べている。	97	3	0★
	3) 園児は、園生活のルールが身についている。	97	3	0★
	4) 園は、危険な場所がなく安全である。	93	7	0
	5) 園児に、自分のことは自分で取り組むように躰をしている。	93	7	0
その他	1) 園児は、地域の人からあいさつされたり、言葉をかけられたりしている。	69	31	0
	2) 家庭で、あいさつや生活態度などの躰をしている。	90	10	0

評価: A:よくあてはまる B:あてはまる C:あてはまらない

★子どもたちは、園で生活する中で集団のルールや生活習慣がきちんと身についているようです。また、私たち保育教諭は、今後も子どもたちの育ちに寄り添いながら、成功や努力を認めて伸ばしたり、失敗をしてしまった時も励まし、子どもたちの自信となるよう日々保育していきたいと思ひます。

◇園の環境を見直し、花を増やして季節を感じられるようにしたいと思ひます。また、園児が十分に外遊びを楽しむよう心がけて保育をしていきたいと思ひます。

～その他、ご意見・ご要望について～

- ・先生方は、いつも子ども達と真剣に向き合って頂けるので、安心して子ども達を預けることが出来ています。
- ・先生方の子ども達への丁寧な関わり感謝しています。子ども達も喜んで園に通っています。
- ・子ども達には分かりやすい言葉で話し、悪いことをした時はしっかりしかってくれ、遊ぶ時は思いっきり遊ぶ、先生達にはとても感謝しています。
- ・園庭で子ども達と全力で遊ぶ先生方を見て、いつも感謝しています。安心して登園させることができました。
- ・担任の先生はもちろんですが、それ以外の先生との話も多く、園全体で子ども達の事を見守って下さっている事がよくわかり、親としては感謝の一言です。卒園した上の子にまでご配慮下さり、バスや行事の際の声掛けにより、大きな安心感を得ている様子です。本当に下館聖母に入園して良かったと日々感じております。これからも宜しく願います。
- ・園は本当に雰囲気良く、色々な意味で聖母に入れて良かったと思っています。先生方の対応も温かく丁寧です。この質をこれからも維持して欲しいと思います。
- ・場所も限られているとは思いますが、季節を感じられる花がもう少しあってもいいと思います。
⇒ お花を増やし、季節を感じられるように努力していきます。
- ・運動会やお遊戯会等、一部の行事において、毎年共通の準備は体系化して、負担を軽く出来ないでしょうか。
例えば、運動会のお手伝いの割り振りの仕方を毎年決まった形にしたり、衣装づくりでは型紙を残しておくなど、引き継いで楽になるものがあればと思います。
⇒ 運動会・お遊戯会とも、毎年使用するものは残しておいたり、前年度からの引継ぎは行っています。しかし、その年々でやるものやお手伝いの方も違って来るので、新たに考えてもらう事や作って頂かなければならないものがある事はご了承下さい。
今後できるだけ円滑にお手伝いや役員活動がご協力頂けるように努めていきたいと思っています。
- ・もも組前の水道の所のコンクリートが出っ張っていて危ないと思います。
⇒ 園庭整備(年1～2回)時、砂を補充していますが、園庭の構造上、雨等で砂が流れてしまっている状態です。早急に別の方法で対応をしていきたいと思っています。
- ・お手紙の内容について、基本的には分かりやすいですが、時々、お手紙の量が多すぎる時などは、分かりにくい。大事なお知らせは別紙が良いです。また、紙よりも連絡網をもっと活用してもいいと思います。
⇒ 大事なお手紙を配布する時は、なるべくそのみ配布する様、心がけます。
連絡網は、緊急のみ使用します。
- ・園のカメラマンは、二人いた方がいいと思います。
⇒ このような意見があったことを、業者にお伝えします。

貴重なご意見ありがとうございました。
今回の評価結果を受け止め、これからのより良い園づくりに生かしていきたいと思っています。
ご協力、本当にありがとうございました。

平成30年度認定こども園評価(職員)取りまとめ

認定こども園 下館聖母

項目	内容	評価結果		
		A	B	C
1. 教育・保育計画	1)園の教育理念・教育方針の理解	20	3	0
	2)教育・保育過程の編成	19	4	0
	3)指導計画の作成	18	5	0
	4)環境の構成	19	4	0
	5)評価・反省・見直し	22	1	0
	6. 1)食について連携して食育活動をしている	22	1	0
	6. 2)献立に旬の食材を取り入れ、100%手作りしている	23	0	0
	小計	143	18	0
2. 教育・保育のあり方、乳幼児への対応	1. 1)朝の登園時視診を大切にしている	22	1	0
	1. 2)危険はないか常に観察している	23	0	0
	2)乳幼児のみとりと理解	22	1	0
	3)指導者との関わり	23	0	0
	4)保育教諭同士の協力・連携	21	2	0
	小計	111	4	0
3. 保育教諭としての資質や能力・良識・適正	1)専門家としての能力・良識・義務	22	1	0
	2. 1)良識とマナー	22	1	0
	2. 2)組織の一員としての在り方	22	1	0
	3)教育・保育の楽しみ・喜び	23	0	0
	4)自己評価	22	1	0
	小計	111	4	0
4. 保護者への対応	1)情報の発信と受信	22	1	0
	2)協力と支援	23	0	0
	3)守秘義務の遵守	23	0	0
	4)対応上のマナー・良識	22	1	0
	5)クレームへの対処の仕方	22	1	0
		小計	112	3
5. 地域の自然や社会との関わり	1)地域の自然・人々との関わり	23	0	0
	2)小学校との連携	22	1	0
	3)地域への開放と支援	23	0	0
		小計	68	1
6. 研修と研究	1)職員構成	16	7	0
	2. 1)各クラスの連携が円滑に行われている	22	1	0
	2. 2)緊急時に対応できる体制が整えられている	23	0	0
	3. 1)園内外の研修・研究を定期的に行っている	23	0	0
	3. 2)保育に関わる知識や技能向上のための研修	20	3	0
		小計	104	11
7. 総合評価	合計	649	41	0

A:とても良く行われている。よくあてはまる。

B:行われている。当てはまる。

C:行われていない。当てはまらない

参考:評価結果を客観的に判断するため、又、時系列で自身の進歩の状況を見るために、
評価結果に係数を掛けて総合点で管理するの一つの方法である。

A評価の数 × 2 = U	649A × 2 = 1298	例	13A × 2 = 26
B評価の数 × 1 = V	41B × 1 = 41		15B × 1 = 15
C評価の数 × (-1) = W	0C × (-1) = 0		5C × (-1) = -5
今回の評価点 = U + V + W	今回の評価点 = 1339		今回の評価点 = 36

<割合> A・・・97% B・・・3% C・・・0%

＜良かった点＞

- 昨年度、教育理念・方針への理解が低かったが、理念・方針を見直し、明確に揭示することで全員が理解を深めることができた。
＜資料1 項目1-1＞
- 職員は一人ひとりの健康や安全に注意しながら保育ができています。
＜項目2-1＞
- 職員は、乳幼児の一人ひとりを理解しながら、その成長を喜ぶことができています。
＜項目3-3＞
- 職員は、保護者の様々な訴え、要望、意見について、園長・副園長・主任などに報告しながら対応できている。
＜項目4-2＞
- 園は地域へ開放や支援を行いながら、地域との関わりを持つことができています。
＜項目5＞
- 園は連携を円滑に行い、緊急の時にも対応できる体制をとることができています。
＜項目6＞

＜改善する点＞

- 指導計画は作成しているが、担任が把握しているのみなので、保育補助にあたる保育教諭にも明確にし、指導計画を理解してもらうようにする。
＜項目1-2＞
- 管理職として、業務分担を確認し、それを明確にしていく。また、管理職としての責任を今後も全うする。
＜項目6-1＞